EM-20XL

特　徴

●ローライトカメラですから、通常の室内採光のもとで、ムービーライトを使わずに、明るくシャープな画像を撮影することができます。

●小型・軽量のミニ８ミリカメラですから、使いやすさも抜群です。

必らず守ってください。

●撮影時以外はメインダイヤルをOFFにしてください。電池の消耗を防ぎます。

●長くカメラを使用しない場合は、電池をはずしてください。漏液による汚損を防ぎます。

●電池は正しく挿入してください。間違えますと、カメラの故障の原因になります。

●カメラ前面のCdS受光窓をさえぎらないようにご注意ください。

お手入れと保存

●カメラは湿気のあるところに置かないでください。レンズにカビが発生する怖れがあります。

●レンズ面の指紋は汚したままにしておくと、ふいても取れなくなる怖れがありますのでご注意ください。

●フィルムゲートにほこりがたまったら、乾いたやわらかい布でふきとってください。

●車の中など、高温の場所にカメラを放置しないでください。

アフターサービスのご案内

１．ご愛用の皆様から当社製品についてのご質問、ご相談、修理、その他のアフターサービスを承りますので、各地のサービスセンターまたは営業所をお気軽にご利用ください。

２．保証期間経過後の修理は、原則として有料となります。
また、運賃諸掛りはお客様にご負担願います。

３．撮影の失敗、カメラの故障を防ぐために
①取扱い説明書を十分にお読みの上ご使用ください。
②特に重要なフィルム（結婚式、新婚旅行、海外旅行、業務用）等はカメラに慣れるため、事前に試写していただき、点検を十分に行ない、失敗の未然防止を図ってください。
③雨天、海岸、火山等でのご使用は、水滴、ガス等によってサビの原因にもなりますので、ご使用後の手入れを十分行ってください。
④カメラはケースに入れてお持ち歩きください。振動、ショックを与えますと故障の原因になることが考えられます。

４．本製品の補修用性能部品は、５年間を目安に保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受け致します。尚、本期間後であっても修理可能の場合もありますので、お買い上げ店か、直接最寄りのサービスセンター、営業所に現品をご持参の上ご相談ください。
ご持参できない場合は、故障内容を明示の上、書留小包にてご送付ください。
（保証期間内の場合は保証書を添付してください。）

※なお故障の状態によっては、事故となったフィルム等を添付されると、修理作業の参考になります。

保証書について

「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客さまに直接お渡しすることになっております「ご愛用者氏名および住所」「ご購入年月日」「ご購入店」がすべて記入された「保証書」を必ずお受け取りください。
「保証書」をお受け取りになりませんと、ご購入後１年以内の無償修理を受けられないことになりますのでご注意ください。もしお受け取りにならなかった場合には、直ちにご購入店に請求してください。
「ご愛用者アンケートカード」は、必要事項をご記入のうえ投函してください。

三協精機
Sankyo
株式会社 三協精機製作所
〒105 東京都港区新橋１－17－２ ☎(03)508－1151
東京サービスセンター：〒105 東京都港区新橋１－17－２……☎(03) 508－1151
大阪支店：〒550 大阪市西区新町１－４－21 大幸ビル……☎(06) 538－1371
名古屋支店：〒464 名古屋市千種区若竹町４－15浅井ビル……☎(052)733－1721
福岡営業所：〒815 福岡市南区清水１－16－８第二明氷ビル２Ｆ……☎(092)511－1557
札幌営業所：〒060 札幌市中央区北二条東３－２札幌セントラルビル…☎(011)271－7765
諏訪営業所：〒393 長野県諏訪郡下諏訪町5329……☎(02662)7－3111
ニューヨーク／ロスアンゼルス／デュッセルドルフ／ホンコン／クアラルンプール／ベルン

'80 JAN. KZE-2421A

Sankyo EM-20XL

取扱い説明書

サンキョウEM-20XLをお買い上げいただき、ありがとうございました。
このカメラを正しくお使いいただくために、何よりもカメラの機能を理解し、カメラに慣れて頂くことが大切です。本取扱い説明書を、ぜひ、最後までお読みください。

撮影の技法

●カメラはしっかり構えましょう。
ひじを胸につけると安定します。
リストストラップを手首にはめましょう。

●１カットの撮影時間は少なくとも10秒ぐらいに。
短いと落ち着きのない画面になります。
長めに撮影しておくと、フィルム編集も容易になります。

●カメラを固定したショットを多めに。
パンニング、ティルティング、ズーミングなどは撮影の目的によっては効果を発揮しますが、あまり多すぎると落ち着いた画面が得られません。

●パンニングは左右に、ティルティングは上下にカメラを移動させて撮影する技法です。
１．スタート：最低３秒静止
２．パンニング、ティルティングはゆっくりと。
３．ストップ：最低３秒静止
あらかじめ、どこからどこまで撮影するか、決めておきましょう。
パンニング、ティルティングの往復は避けましょう。
目的の場面をとらえたら、３秒位静止させましょう。
早いパンニング、ティルティングは画面のチラツキを起こします。

●太陽を背にして（順光撮影）
一般の撮影はなるべく太陽を背にして行ってください。

●太陽に向って（逆光撮影）
なぎさ、木もれ陽を背景にしての撮影、シルエットなど、逆光で特殊な美しさをねらってください。

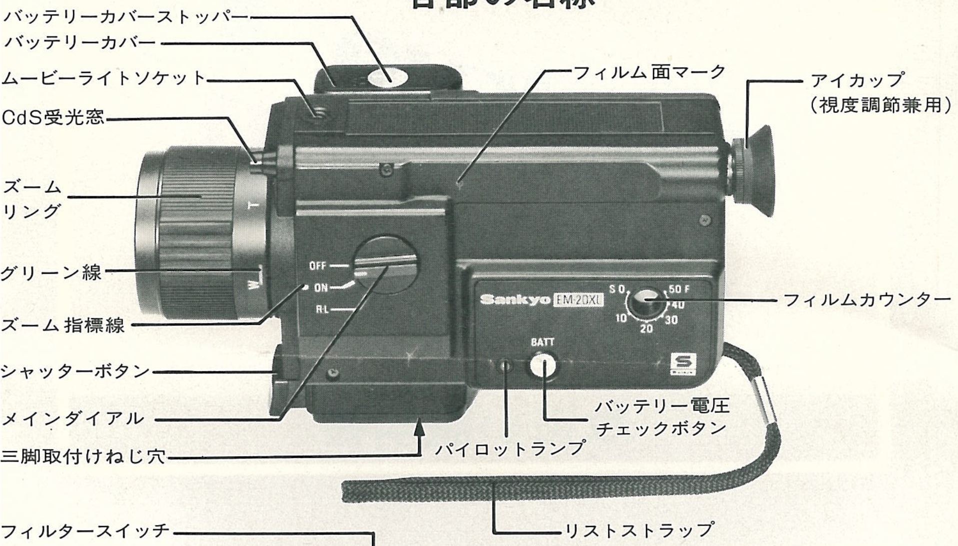
●室内撮影
ローライト（低採光）撮影も、このカメラの大きな特長です。
特に高感度フィルム（ASA160）を使用すれば大抵の室内撮影で完ぺきな映像が得られます。

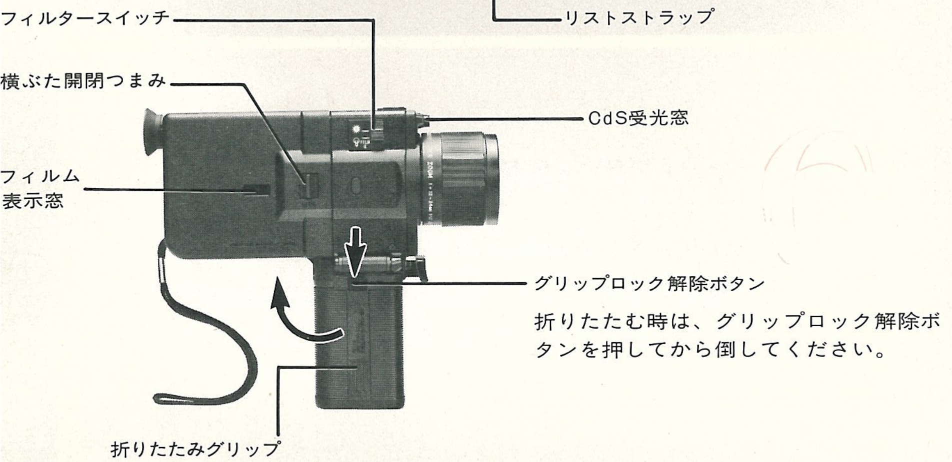
フィルムの種類と撮影条件

フィルム	室内照明		フィルター
タイプA ASA160	蛍光灯、水銀灯		●
	白熱灯		FILM G
タイプA ASA 40	場合により補助光必要	ブルーライト	●
		ムービーライト	ムービーライトソケットに取り付けることにより自動切換
タイプG ASA 160			FILM G

Sankyo EM-20XL

各部の名称





折りたたむ時は、グリップロック解除ボタンを押してから倒してください。

仕　様

フィルム	スーパー8サイレントフィルムカートリッジ（50フィート）
レンズ	サンキョウ　ハイパーズーム F1.2　f＝12〜24mm（ズーム比2倍） フィルターネジ径：46mm レンズキャップ　：51mm
フォーカシング	固定焦点 〔最適撮影範囲〕 屋外：1.5m〜∞ 室内：グリーン線内：2〜6m 　　　グリーン線外：3.5〜8.5m
ファインダー	一眼レフ式ファインダー 視度調節範囲：−5〜＋5ディオプトリー、アイカップ付
ズーミング	手動ズーム
電源	電池式　1.5Vアルカリマンガン乾電池（AM-3）3本使用 撮影本数　常温にて10本 電池は折りたたみ式グリップ内のバッテリー室に挿入してください。
バッテリーチェッカー	チェックボタン操作、　発光ダイオード（LED）点灯
フィルム速度	18コマ
シャッター開角度	220°
露出計	CdSメーターによる外部測光完全自動EE機構 絞り範囲：F1.2〜F32 露出不足はファインダー内警告片にて表示
フィルム感度	ASA40、160（ディライトフィルム） ASA40、160（タイプAフィルム） ASA40、160（タイプGフィルム） フィルム感度は、カートリッジ装塡により自動的にセットされます。
フィルター	コダックタイプ85内蔵し、フィルムカートリッジによる自動コントロール、フィルタースイッチによる手動コントロール可能。
フィルムカウンター	回転式（順算式、自動復元）
フィルム走行表示	ファインダー内部の丸窓の開閉、フィルム終了シグナルともなります。
グリップ	折りたたみ式（バッテリー格納）
その他	(1)セフティーロック、ランロック可能 (2)電源スイッチ兼用メインダイヤル (3)三脚取付ネジ穴、ムービライトソケット（JIS B7103、1/4-20 UNC） (4)フィルター切替えツマミ (5)リストストラップ（本体組込）
大きさ	185（長）×53（幅）×101（高）mm
重量	500g
付属品	レンズキャップ

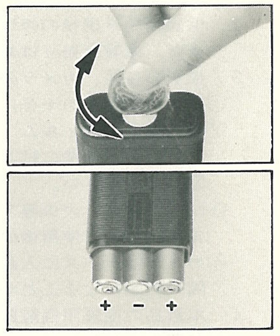
本機の外観、仕様は予告なく変更することがあります。

基　本　操　作

標準撮影位置はわかりやすく緑色で表示してあります、なるべく緑色にセットしてお使いください。

1 電池の入れ方

①コイン等でグリップ底部のバッテリーカバーストッパーを〝O〟の位置へまわします。
②グリップに表示された⊕⊖の指示に従って単3乾電池3本を入れ、バッテリーカバーを閉め、ストッパーを〝C〟の位置へまわしてください。
乾電池はアルカリマンガン（AM－3）の使用をおすすめします。

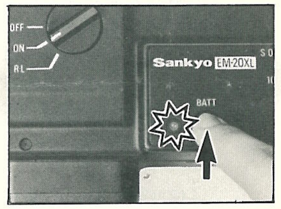


2 電池電圧のチェック

メインダイアルを〝ON〟にし、バッテリーチェックボタンを押し、ランプが点灯すれば十分です。ランプが灯かない時は全部新しい電池と交換してください。

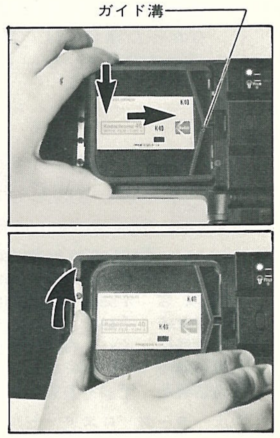
●シャッターボタンを押しながら、バッテリーチェックボタンを押さないでください。

●メインダイヤルはクリック位置以外では止めないでください。



3 フィルムの入れ方

①横ぶた開閉つまみを後方へスライドさせながら横ぶたを開きます。（←OPEN）
②スーパー8フィルムカートリッジのガイド溝をカメラのガイドピンに合わせ、上から押し入れてください。
③フィルムカートリッジを入れると、フィルム感度は自動的にセットされます。

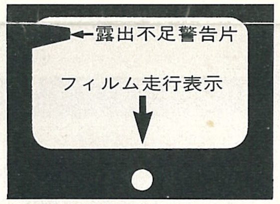


フィルムの取り出し方

カートリッジの後側に指をかけて持ち上げてください。

4 フィルム走行表示

シャッターボタンを押すと、ファインダー内の走行表示窓が連続的に開閉します。この開閉が止まるとフィルムが終了したか、正しく送られていないかのどちらかです。

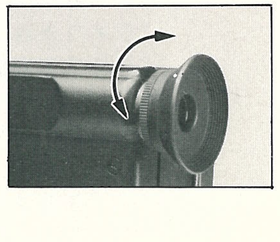


フィルム走行中	丸窓連続開閉
フィルム終了・フィルム走行不良	丸窓動き停止

露出不足の場合、露出不足警告片がファインダー内に出ます。このような時は補助光をお使いください。

5 視度調節

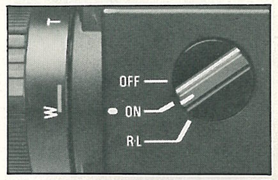
ファインダーをのぞきながらアイカップをまわし、見やすい位置に合わせてください。



6 ピント合わせ

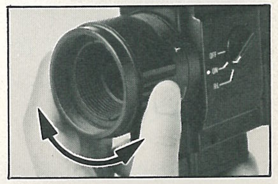
このカメラは固定焦点ですからピント合わせは必要ありません。

なるべく緑色にセットして撮影ください。



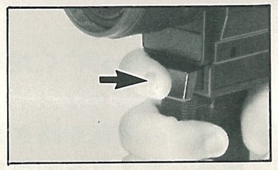
7 ズーミング

ズームリングをまわします。
ズーミングは、撮影前の構図決定や、画面の瞬間的変化などの特殊効果用にお使いください。



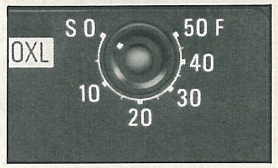
8 シャッターの操作

メインダイヤルを〝ON〟にし、シャッターボタンを押してください。連続撮影はシャッターボタンを押しながら〝R-L〟（ランニングロック）にまわしてください。〝ON〟に戻すとカメラは止まります。



9 フィルムカウンター

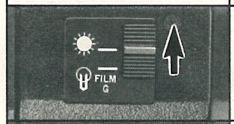
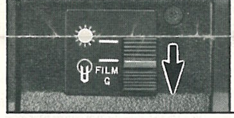
フィルムカウンターの指標が撮影中のフィルム使用量を知らせます。フィルムカートリッジをはずすと、指標は自動的にゼロの位置に戻ります。



10 フィルタースイッチの使い方

カメラに内蔵されたタイプAフィルター（タイプAカラーフィルム用色補正フィルター）を解除するスイッチです。フィルムカートリッジと連動していませんので、使用するフィルムにより切替える必要があります。

☀……**フィルターが入ります。**
FILM G……**フィルターが解除されます。**

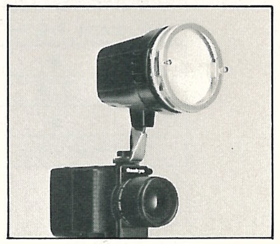
フィルタースイッチ	ライティング	使用フィルム
	●太陽光 ●蛍光灯 ●ブルーライト	デイライト タイプA・タイプG
	●タングステン電球 ●ムービーライト	タイプA タイプG

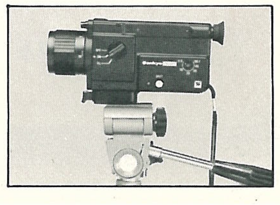
●タイプGフィルム

このフィルムを使用する時は、フィルタースイッチをFILM Gの位置にセットしてください。

11 ムービーライト

ムービーライトをムービーライトソケットに取り付けた場合、フィルターは自動的に解除されます。
ブラケット等を使用して、ムービーライトソケット以外に取り付けた時は、フィルタースイッチをFILM Gに切替えてください。



12 三脚の取り付け方

グリップを折りたたみ、ボディ底部の三脚取り付けネジ穴に三脚を取り付けてください。